

平成29年4月1日から

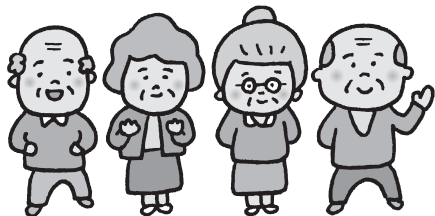
介護予防・日常生活総合支援事業(新しい総合事業)がはじまります

新しい総合事業実施の背景

超高齢社会の到来(団塊の世代が75歳以上になる平成37年)により、独居高齢者や高齢者のみの世帯が増加するとともに、高齢化に伴う重度の要介護者や認知症高齢者などが増加する一方、支え手が減少していきます。

そのような中、いつまでも住み慣れた地域で住み続けるためには、介護が必要な状態にならないように予防し、高齢者同士でも支え合っていくことが大切です。

新しい総合事業では、要支援認定者の訪問介護および通所介護が新しい総合事業に移行するとともに、地域の実状に応じて事業者、地域住民やボランティア等が参画し、介護予防・生活支援を進めていくとするものです。



新しい総合事業ってどんなもの？

新しい総合事業は「介護予防・生活支援サービス事業」と「一般介護予防事業」から構成されています。

現在、要支援認定を受けた人が利用しているホームヘルパーやデイサービスは総合事業へ移行しますが、今後も同様のサービスを同様の利用料でご利用いただけます。



内容

- ・訪問型サービス
- ・ホームヘルパーによる身体介護・家事支援など
- ・通所型サービス
- ・デイサービス事業所での機能訓練・レクリエーションなど

対象者

- ・要支援1・2の認定を受けた人
 - ・基本チェックリストにて生活機能の低下が見られ、介護予防・生活支援サービスが必要な人。
- ※チェックリストとは、運動機能・口腔機能・栄養状態などをチェックするシートです。



内容

- ・会所や公民館などでの運動教室や認知症予防教室、高齢者サロンなど

対象者

- ・65歳以上の人

一般介護予防事業



100歳おめでとうございます

1月5日に加納まつさんが、
1月17日に横田はつさんが100歳を迎えられ、
同月の24日に、町長をはじめ関係者がお祝いに伺いました。

加納 まつさん(原)



加納さんは、原のお生まれで結婚されてからは農業に従事されました。ゲートボールも熱心にされ、何度も優勝される腕前だったそうです。シュークリームなどの洋菓子が好きで、コーヒーと一緒に過ごす時間を楽しまれるそうです。加納さんは、大好きな家でご家族に囲まれてとても穏やかにされていました。

横田 はつさん(安部居)



横田さんは、早くに戦争で夫を亡くされ、その後は独りで二人のお子さんを育てられました。大変なこともあったと思いますが、苦労を苦労だと思っていないとお話いただきました。以前は着物を縫われていたそうで、現在もたくさんさんの綺麗な布を組み合わせてコースターを作つて過ごされているそうです。

さあ 運動をはじめよう！ ～運動をはじめて健康寿命を延ばしましょう！～

ワンポイントヨガ バランスのポーズ(片足曲げ)

効果・集中力アップ・バランス感覚を高める・足首を柔軟にする・内臓の活性化

やり方

- ①つま先をそろえて立ちます。
- ②両手を使って曲げる方の足先、足の甲を反対の太ももの付け根にのせます(足裏を上)。
- ③胸の前で合掌して息を吸いながら両腕を頭上上げます(10～30秒)。



☆ワンポイントアドバイス☆足の親指に力を入れて、体重を均等にのせるようにします。

紹介したのは...
介護予防事業講師
運動指導士...
三浦 貴子 さん



おたつしゃ教室で楽しく体と頭の運動を

町内の各公民館や会所で『おたつしゃ教室』に取り組まれています。

2月14日(火)には西大路公民館で開催され、地元住民の皆さんが参加されました。教室ではタオルを使ったり歌を歌いながら体を動かしたり、様々な運動を自分のペースに合わせて無理なくしておられました。また、みんなで輪になって手遊びをおこない、頭も体も体操されました。

運動や手遊びで上手くできた方やちよつと失敗気味の方等様々でしたが、皆さん笑顔いっぱい楽しく取り組んでおられました。

